

# 温故創新 豊中らしさを創る Vol.24

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

<http://matsuoka-akimichi.net>

無所属 30歳

豊中市議会議員

まつおかあきみち

## 松岡信道と、もっと豊中市！



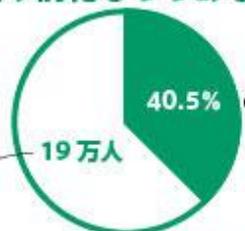
編集・発行 豊中から日本を動かす会

4月17日告示 24日投開票

統一地方選挙で行われる市議会議員選挙の日程が決まりました。

前々回の投票率が37.47%で、前回の投票率は40.5%でしたので、約3ポイント上昇しました。3ポイントというところ、豊中市の有権者が約31万人ですから、9千人以上の人が動いてくださったこととなります。9千票といえ、議員3人、4人分にあたり、それだけ議員が入れ替わる可能性があります。投票率の向上は、議員が緊張感をもって仕事をするために不可欠です。

低くて当たり前化しつつある投票率



### 若者の政治離れ

- ・若い候補者が少ない。  
→豊中市議の平均年齢は54.8才。
- ・関心がもてない。  
→議会活動の報告をする議員が少ない。  
・政治に期待できない。

### 組織票で当選する政治家

政党や各種団体が集める組織票。  
→市議会が指定席になり、世襲の温床にも。

### 緊張感のない政治家

- ・選挙の時だけ駅前に。
- ・自分で仕事を見つけない。  
→行政が提案する議案を追認するだけ。

### 組織のために政治利用

一部の人たちに選ばれた議員が、一部の人たちに利益を誘導する…という図式。

### 癒着・腐敗の温床へ

民意とかけ離れた政治になる。

この19万人(若者や利害関係のない人々)の多くが選挙に足を運ぶことで、クリーンな(一部に偏らない)政治が実現できます。

若い視点で新しい豊中市政を創造します。

蛭池に新しい事務所を設置しました。

親が政治家なわけでもなく、大きな組織もなく、お金もなかった私が市議会議員を拝命したのは、みなさまのご支援の賜物です。本当にありがとうございます。4年間でも多くの経験を積み、実績を残してきましたので、ホームページをご覧ください。ひきつづき、みなさまの期待に応え、市議会を動かしていくため、4年前にお世話になってご縁をいただいた蛭池に当面の活動拠点を新たに設けました。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。ご声援をいただければ幸いです。

阪急宝塚線・大阪モノレール  
蛭池駅前(徒歩1分)  
国道176号線沿い



線路の反対側にあるルシオーレ地下に豊中市営駐車場(有料)がありますので、お車でお越しの方はご利用ください。

### 略歴

- 市立 しんでん幼稚園
- 市立 南丘小学校
- 市立 第九中学校
- 府立 北野高等学校
- 同志社大学法学部政治学科
- 池田市長インターンシップ修了
- 茨木市議インターンシップ修了
- 箕面市公募委員(公共下水道)
- 大阪府信連職員(JAバンク大阪)

### 現在 無所属

豊中市議会議員(最年少30才)

総務常任委員会

行財政改革・地方分権特別委員会

主なボランティア活動

豊中ラグビースクール

豊中地区BBS会(更生保護活動)

豊中青年会議所

# 新とよなか創政記

## 「緊張感のない市議会を動かそう。」

2009年、新型インフルエンザが世界で流行し、大きく世間を騒がせたことは記憶に新しいと思いますが、私はその時に会派幹事長を務めていました。会派として、新型インフルエンザ対策の先進都市を視察し、私は新型インフルエンザによる危機管理を求めた結果、豊中市も行動計画を早期策定し、新型インフルエンザ対策に取り組んできました。

その年の12月議会において、新型インフルエンザ対策として、公立私立の幼稚園、保育園に加湿空気清浄機が設置される議案が提出されました。財源も補助金であり、反対するような案件ではありませんでしたが、議案の説明を受けている時に実施スケジュールを聞くと、呆れるものでした。12月議会の最終日に議決、年が明けてから、議決に基づいて事務手続き、業者説明、入札、納入、設置……。すべての園に設置されるのは3月で、遅くとも年度内ということでした。

一般的にインフルエンザが流行するのは、1月下旬から3月上旬までがピークであり、それが過ぎてからの新型インフルエンザ対策とは有名無実ではないか。現場の先生に話を聞くと、「早く設置してもらわないと困る」という声が多く、私立からは「大事な時期にやってももらえないなら、独自で設置しなくては」という声までいただきました。当時はそれくらい新型インフルエンザに世間は緊張感をもっていました。行政は緊張感を欠いていたように思います。議会もまた、行政が出してきた議案を追認するだけで、緊張感が足りません。

私はすぐに市長に直談判しました。リーダーシップを発揮して、専決処分にするべき案件だと訴えました。専決処分は市長に与えられた権限で、緊急を要する議案は、議会に対して事後承認をとればよいことになっています。しかしながら、市長は専決処分にすることはありませんでした。

私は議会を動かそうと、議会の他の会派を走り回りまし

た。最終日に議決するのではなく、新型インフルエンザ対策にかかる部分だけでも、初日に即決すれば、少しでも早く導入できます。しかしながら、議会は「行政から議案の修正があつて、別々に提出されたら部分的な即決は可能だけれども、補正予算案が他の案件と一緒になっているため、即決は難しい」という結論でした。私は議会が議案を修正して、判断すればいいと主張しましたが、議会は動きません。

議会が動かないので、担当課や担当副市長にもかけ合いました。議案を取り下げて、議案を分割し、修正提案して欲しいとお願いしました。「なぜ緊急を要しないのか」という問いについて、的を得た答えはなく、「提出した議案を取り下げることはできない」と体裁にこだわりました。新型インフルエンザ対策が「子どもたちのために、何がもつとも大切か」ということを忘れてしまつては、本末転倒です。

私の話を聞いても何もしない議員、話すら聞こうとしない議員がいるなか、「もう無理かな」と思っていると、私の主張が正論と考えるくださる議員さんが増えてきて、担当課を呼び出し、早期設置にむけて動いてくださいました。担当課はこうした議会の動きを察知し、(今のままでは議案審議に耐えられないと考えたのかもしれないませんが)議決を経ずに進められる事務手続きから着手し、一月中旬には全園で設置できるように手配してくださいました。

はつきり言えば、はじめから緊張感をもってやるべきです。緊張感をもてる議員が少なからずいたからこそ、市議会が動いて、行政を動かしたわけです。まさに政治の重要さを体感することができました。

私たちは市の職員を選ぶことはできませんが、議員を選ぶことができます。選んだ責任、選ばなかった責任は、私たちにあります。もつとも身近な政治、生活に直結する市政に関心を持って、投票率が低くて緊張感のない政治を終わらせるため、そろそろ一緒に動いていただけませんか。

## 市政報告&決起集会のご案内

市議会が30年ぶりに新しい会派を無所属で結成し、市議会が初めてとなる議員インターネットシブやインターネット中継の導入など、議会の「見える化」を進め、財政再建と教育、まちづくりをはじめとして、市政改革に尽力してまいりました。

一期目ながら、会派幹事長、議会運営委員、議会改革検討委員などの議会の要職を務めさせていただきました。また、空港問題特別委員会の副委員長として、被害住民のみなさんと市議会が30年ぶりに懇談会を開催し、活性化を求め事業者と市議会史上初めて懇談し、豊中市議会の意見集約に奔走しました。

そして、学生時代にご縁のあった箕面市では知人が市長になり、お世話になった池田市長が府市長会長になられ、ラグビー部の先輩が府知事になり、こうした人のつながりをいただいたおかげで、市議会だけにとどまらず、大阪北摂の地方政治家として働かせていただきました。

こうして市議会を動かしてきた4年間の総括を「報告」させていただきますとともに、ひきつづき市議会です仕事をさせていたため、将来ビジョンをお話させていただきます。みなさまのご来場をお待ちしております。

日時 3月13日(日)

18時半開場、19時開始

場所 ルシオーレホール  
(阪急蛸池駅 ※表面参照)



市議会の本会議場で討論する様子

松岡あきみちを応援していただける、ミカタを募集しております！

ふりがな  
氏名

電話番号

住所

E-mail



※ご意見ご感想をお聞かせください。

TEL:06-7178-7785 (携帯へ転送します)

FAX:06-6871-0632 (後援会事務所)

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

※せっかくご連絡いただても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしゃいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。